



ほつとしたいその人、
しばし時を忘れて

住まいのミュージアム

大阪くらしの今昔館



江戸時代ヘタイムスリップ

なにわ

さいじき

町家の歳時記

人間国宝・桂米朝さんの語りによって案内

ここは大阪キタの街、
天神橋筋六丁目、
角のビル。
9階にのぼると、
あら不思議。



唐物屋 (からものや) の店先

そこはなにわの町のなか。
ぶらり歩けば、
江戸時代に迷い込む。



夏祭りの大通り



本屋の店内



季節によって展示替え
夏祭りの飾りと
商家の賑わい

4月下旬から8月までは華やかな装いをこらした天神祭の宵宮風景を、また9月から4月中旬までは天下の台所として賑わいを見せていた大坂の町を楽しめます。



嫁入道具でつくった獅子



職人技がおりなす
精巧な展示品

黒光りする大黒柱に苔むした瓦や雨落ちの跡、さらに今にも走り出しそうな猫やかわいい犬の親子まで、そのリアルさに驚かされます。



見て、聞いて、触って体験
江戸時代の町家ツアー

町並みは自由に散策できますが、日曜日にはボランティアの町家衆による町家ツアーがあり、見どころや町家の秘密を詳しく聞くことができます。また桂米朝さんが語る音声ガイド (有料) もあります。



人形屋の店先



風呂屋のなかでのガイドダンス映画

参加して楽しめる
イベント・ワークショップ

大通りや町家のなかでは、さまざまなイベントやワークショップを随時開催しています。それぞれの楽しみ方を探してみてください。



ワークショップ「おじゃみを作ろう」

懐かしさが新しい..... 江戸時代は天保の頃。大坂の町並みを実物大に再現しました。

明治～昭和のくらしぶり

モダン大阪

パノラマ遊覧^{ゆうらん}

八千草薫さん主演による住まい劇場の上演



聖三一教会堂（川口居留地）

つづいては8階、
明治 大正 昭和と
近代大阪、町の表情を
ぐるりと見物。



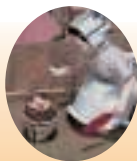
大阪市パノラマ地図



理髪店「浪花軒」（住まい劇場）



時代時代の
暮らしぶりが
肌と心で体感できる
ミュージアム。
お年寄りには懐かしく
若い人には新しい
そんな体験をごゆっくり。



大阪くらしの いま むかし

利用案内

■開館時間■

午前10時～午後5時（入館は4時30分まで）

■休館日■

火曜日（祝日の場合は翌日）

祝日の翌日（日曜日、月曜日の場合を除く）

第3月曜日（祝日、振替休日の場合はその週の水曜日）

年末年始（12/29～1/3）

※ゴールデンウィーク期間中の祝日（4/29、5/3～5/5）は
上記に関わらず開館します。

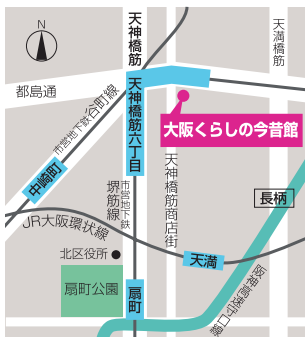
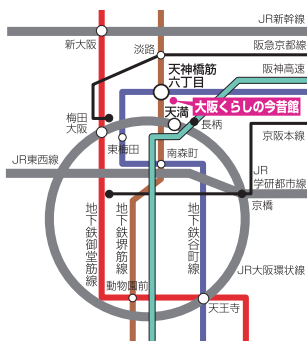
※上記のほか臨時休館することがあります。

■観覧料■

一般600円 団体540円（20人以上）

※中学生以下、障害者、市内居住の65才以上の方は無料（証明書要提示）。

※特別展開催期間中は別料金となります。



■交通■

- ◎地下鉄谷町線・堺筋線、阪急線「天神橋筋六丁目」駅下車3号出口直結
- ◎JR大阪環状線「天満」駅から北へ徒歩7分
- ◎タクシー：「JR大阪駅御堂筋南口」から都島通り経由、約2km、7分
- ◎車：阪神高速道路「守口線」長柄出口。都島通り経由、約500m

住まいのミュージアム

大阪くらしの今昔館 

〒530-0041 大阪市北区天神橋6丁目4-20 住まい情報センター8階
TEL 06-6242-1170 FAX 06-6354-3002
<http://www.city.osaka.jp/sumai/museum>